

第7回 AIC 東アジア鉄器研究ワークショップ

石川県における 弥生～古墳時代の鉄器利用について

○日時：平成30年11月17日(土) 12:30～16:00

○場所：(公財)石川県埋蔵文化財センター(〒920-1336 金沢市中戸町18-1)

○趣旨

本ワークショップでは、各時代、各地域を代表する鉄の製品や生産関連遺物を実地で観察し、参加者相互で議論し、それらに対する観察力と表現力を高めることを目的としています。

第7回目は、石川県小松市八日市地方遺跡の最新発掘成果資料や、石川県保有の塚崎遺跡、セツ塚墳墓、奥原峠遺跡出土鉄製品などから、弥生時代中期～古墳時代の鉄器関連資料を検証していきたいと考えています。

八日市地方遺跡では遺存状況の良好な木器が出土しており、工具柄や加工痕なども観察でき、今回はとくに鉄器と木器との関係も議論したいと考えています。是非、ご参加ください。

○日程

09:10～10:00 チャーターバス利用者 八日市地方遺跡出土柄付き鉄製鉋見学

[小松市埋蔵文化財センター]

*自家用車等利用の方は、上記時間に限らず開館時間に来館可能です。

12:30 ワークショップ受付開始 [石川県埋蔵文化財センター]

13:00 開会・開会の挨拶

13:05～ ワークショップの進行について

13:10～ 資料観察(鉄・木・骨角製品)

15:00～ 意見交換

16:00 閉会

○定員 60名(要事前申込)*会場のスペースの都合により、定員を先着60名に限らせていただきます

○申込方法

参加を希望される方は、以下の内容をご記入の上、ワークショップ事務局までメールでお送りください。定員数に達し次第、締め切らせて頂きます。

1) 氏名

2) 所属機関

3) 懇親会参加(○・×)

4) チャーターバス利用(なし・①から利用・②から利用)

*チャーターバスについては別紙交通案内参照。①、②利用合計で先着30名に限ります。

○申込み先

愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター

E-mail: kotetsuAIC@gmail.com

〔交通案内〕



金沢駅よりバスを利用

(金沢駅発 9:53 10:41 12:13 があります)

JR 金沢駅発 東部車庫 / 金沢学院大学行き (北陸鉄道バス) → 末バス停下車 (徒歩約 15 分)

自家用車を利用

兼六園・小立野方面から：県道小原土清水線経由で、「犀川公民館前」交差点を右折

金沢西 I.C 方面から：野田専光寺線、別所野町線経由で、内川小・中学校手前を左折

小松市・白山市方面から：金沢小松線 (山側環状) 経由で、「野田町西」交差点を左折後、「野田町」交差点を右折、内川小・中学校手前を左折

チャーターバスについて

* 八日市地方遺跡出土柄付き鉄製鉈は小松市埋蔵文化財センターに展示してあるため、見学のためにチャーターバスをご用意しています。ご利用の方は右図運航表の①もしくは②をお選びください。また、石川県埋蔵文化財センターへのアクセスが難しい方もご利用いただけます。

* 17 日懇親会は、小松駅周辺で 19 時から予定しています。小松駅周辺の宿泊先は、混雑が予想されるので、お早めに予約の方をお願いします。

* 11 月 18 日 (日) 10:00 ~ 15:30 サイエンスヒルズこまつ (小松駅東徒歩 2 分) で、石川県埋蔵文化財センター主催鉄製鉈関連シンポジウムを予定しております。参加自由です。合わせてご参加の方、よろしくお祈いします。

チャーターバスの運行表

小松駅	(8:40 発)	①
小松市埋蔵文化財センター (9:10 着 - 10:00 発)		
小松駅	(10:30 着 - 11:00 発)	②
石川県埋蔵文化財センター (12:00 着 - 16:30 発)		
小松駅	(17:30 着)	
懇親会	19:00 ~	小松駅周辺予定